

2材成形機導入

9月、住友重機製の2材成形機を導入しました。2材成形機では、一つの金型内で材質や色の異なる2種類の材料を使用した製品を成形することができます。これによってデザインや機能面での付加価値のある商品を作ることができます。



社長あいさつ 8月の引越しから3ヶ月が経とうとしています。生産もようやく安定し、新工場内の動きも落ち着いてきました。9月に導入された2材成形機も本格的に稼働を始め、11月からは24時間稼働体制に入っています。また、11月15日には新たに350t電動機を甲南IM工場に設置します。これによりニッタモールドの成形設備は10t～350t迄の22台体制となります。この中には前述の2材成形機や、縦型成形機も含まれています。このバラエティは成形事業開始以来、さまざまな材質や製品への取り組みを行ってきた結果であり、集まった機械と積んできた経験とが、今後も新しい分野への取り組みを可能にするニッタモールドの財産でもあると考えています。

さて、ニッタモールドの中期事業計画の大きな山であった移転事業が完了した今、新たな目標への取り組みを始める時がきました。次の目標は、生産に関する事業としては①金型製作部門の立ち上げ、生産環境を整備する事業として②KESの環境承認の取得、続いて③ISO9001取得に向けての取り組みがあります。

金型製作部門は10月31日から2人体制でスタートしました。これまでニッタモールドでは injection mold と assembly を中心に事業を進めてきましたが、生産工程ではこれらの川上にあたる金型製作にいよいよ取り組み、会社として新しい段階に入っていきます。金型の技術と内作設備を充実することにより、お客様のご要望に対して、よりきめ細かく早い対応と、価格メリットのある製品を提供することができます。また、今までよりも行き届いた金型メンテナンスを行い、成形品の品質の安定と向上をはかることができます。

新製品や独自商材の開発に取り組むのも金型部門設置の目的の一つです。現在、滋賀県の補助金事業の認定を受けた新製品開発に取り組んでおり、実際の製品もいよいよ製作に入る段階にあります。

金型部門の担当は清水部長と茂呂係長にお願いしていますが、全員でバックアップしてゆくつもりですので、思いっきり取り組んでいただきたいと思います。また、社員みなさんもぜひ期待し、応援してください。

(茂呂孝男)

秋の味覚を訪ねて

10月25日、甲南工場から山をひとつ、ふたつ・・・越えたところにある料亭「まつもと」さんで、秋の味覚、松茸をいただきました。お料理はどれもおいしかったのですが、やはり焼き松茸！その日の朝、採ったばかりの松茸を手で割き、炭火で軽く焙り、贅沢にいただきました。いつも忙しくて忘年会などには参加できない方も来てくださり、43名で楽しいひと時を過ごしました。



甲南工場の新しいスタッフです。

中国人のお二人は、仕事ぶりも熱心ですが、しっかりと明るい挨拶をしてくださいます。もちろん日本語も話せるのですが、この機会に皆さんも中国語で挨拶を！

おはよう 早上好 zǎo shàng hǎo

こんにちは 你好 nǐ hǎo

さようなら 再见 zài jiàn



ニッタモールド株式会社

【本社・希望ヶ丘工場】 滋賀県甲賀市甲南町希望ヶ丘本町 4-2660-59
TEL 0748-86-6054 FAX 0748-86-0839

<http://www.nittamold.com>

350t成形機導入

11月15日（火）

先日、ニッタモールドでは1番大きな型締圧となる 住友重機製 350t 成形機を導入しました。

これまで重きをおいてきました「精密小物」「透明物」の軸足は変わりませんが、今後のニッタモールドの展開として、成形部門だけではなく、アッセンブリ部門の強化を図りたいと考えています。単に成形だけをして出荷するのではなく、大型成形品と小型成形品を組み付けることで製品に付加価値を付けて出荷する、ユニット化の受注体制づくりを目的とし、今回の導入に至りました。材料の高騰、中国製品の進出と厳しい局面が続きますが、今回の成形機の導入を新たな武器とし、「日本品質 中国単価」の実現に引き続き挑んでゆきたいと思います。



ニンニンフェア

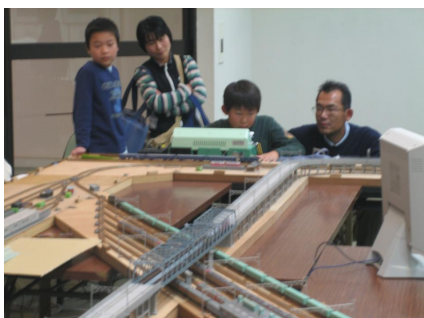
11/3（祝）、9年前より甲南町商工会が主催されている「ニンニンフェア」に、フロンティアパークの代表として初めて参加しました。地域の皆様に少しでもニッタモールドという会社を知っていただけたらとの思いで出展いたしました。工場内での作業風景を写した写真を掲示し、OA機器・カメラのレンズ・車のバッテリー・コップやお箸など、私たちの日常生活に身近な製品を展示しました。お年寄りから小さな子供さんまで幅広い年代の方が立ち寄って、展示物を興味深そうに手に取ったり、私たちの説明に熱心に耳を傾けて下さいました。「ニッタモールド」という会社があるのは知っていたけれど、何をしている会社か分からなかったという声や、こんな物も作っているのか、プラスチックで出来ているようには見えないなどの感想をいただきました。私たちが作っている製品は、ほとんどが機能部品として使われ、直接消費者の方々の手に届くことはありませんが、少しでもニッタモールドという会社を身近に感じていただき、地域の方々とともに歩んで行けたらと思いました。



素敵な趣味



去る11月12、13日、甲西図書館で『鉄道模型運動会』が開催されました。これは松永さんが仲間の方々と毎年されていることです。そこで会場へ伺ってきました。それは想像以上にすばらしいもので、視聴覚室では線路（HOゲージ）を引いて80分の1の鉄道模型が走らせてありました。4つのレイアウトにより、同時に新幹線や特急、急行、パノラマカー等同時に8本の電車が走り、特に寝台特急の臨場感あふれる汽笛には感動しました。また、別の場所では遠隔操作により、持込の電車を自分で走らせることができ、順番を待つ子供たちが目を輝かせていました。子供も大人もたくさんの人が楽しんでおられました。



Q. ところで松永さん鉄道模型を始められたキッカケは？

「小さい時から東海道線沿いに住んでおり、列車を見るのが好きだったんです。よくいたずらもしましたが、その頃の好きな時代の町の風景を懐かしく思い、また電車への愛着もあり始めたのです。」

今では自分の器用さを生かされて、自宅の庭に鉄道模型を走らせる専用の部屋を建てておられるほどです。

皆さんも来年は是非見に行ってはいかがでしょうか。